



ネットワーク MT 8CH 電位差観測装置

NETMT-ELOG8

8CH 地電位差計 24bit AD 32Hz/1Hz 記録 時刻 ntp 使用 コンパクト

本器は 24bit AD 8CH 入力と NTP 時計(クライアント)および Linux を内蔵した科学計測向けデータ収録装置です。NTP 時計により測定データに高精度なタイムスタンプ付けを行います。

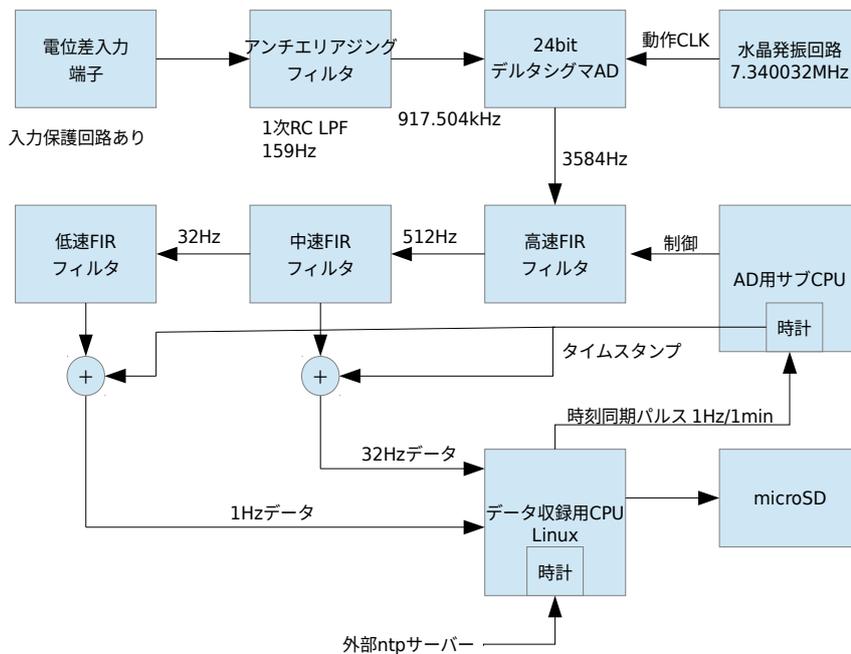
入力インピーダンスの高い 8CH の地電位差用アナログ入力を持ちます。入力電圧範囲 $\pm 10V$ 、24bit 分解能の AD 変換器をマルチプレクサを使わずに各チャンネルで保有しています。3584Hz でオーバーサンプリングしたデータを 3 段の FIR フィルタに通して、1Hz と 32Hz サンプルのデータを保存できます。計測データは内蔵の microSD (32GB) にデータファイル (1Hz/32Hz) として記録します。設定ファイルにて 1Hz/32Hz データのファイル記録 ON/OFF を選択出来、32Hz データはタイマー指定による任意期間の記録も可能です。

データ収録用 CPU の OS は Linux であり、有線 LAN 経由で ssh ログインおよび、sftp, scp などを使った計測データの取得を行うことができます。また、WEB ブラウザで内蔵 microSD 内の計測データファイルを取得・閲覧出来ます。

Linux はネットワーク経由で外部の ntp サーバーにアクセスをして、時刻同期を行なっています。Linux から AD 用サブ CPU に 1Hz と 1 分パルスおよび時刻データを与えることで、サブ CPU の時計を同期させて AD サンプルの時刻同期を行なっています。

価格 ¥2,218,000-(税抜き)





●アナログ入力
 チャンネル数 8CH
 入力形式 差動入力
 入力電圧範囲 ±10V/24bit
 入力LPF 1次RC型 fc=159Hz -20dB/dec
 入力コネクタ BNC

●AD
 デルタシグマ型 24bit
 モジュレーション周波数 917.504kHz
 出力周波数 3584Hz

●FIR フィルタ
 FIR H フィルタ
 入力 3584Hz
 出力 512Hz
 タップ数 135 デシメーション数 7
 fc1 50Hz fc2 200Hz 減衰 -140dB
 FIR M フィルタ
 入力 512Hz
 出力 32Hz
 タップ数 182 デシメーション数 16
 fc1 0.1Hz fc2 16Hz 減衰 -140dB
 FIR L フィルタ
 入力 32Hz
 出力 1Hz
 タップ数 323 デシメーション数 32
 fc1 0.01Hz fc2 0.5Hz 減衰 -120dB

●LCD 表示
 サイズ 40 文字 4 行
 表示内容 時刻, 8CH データ, 記録状態
 毎秒更新
 バックライト付き

●データ収録部
 OS Linux
 データストレージ 32GB microSD 内蔵
 ログイン SSH
 データ転送 sftp, scp
 シリアルコンソールあり

●計測データファイル 32Hz/1Hz
 記録形式 テキスト csv 形式
 ファイル単位 1日1ファイル
 圧縮 あり

●Linux NTP 時計
 時刻精度 ±10msec NTP fix 時
 ntpd 使用

●筐体
 W340mm H132.5mm D200mm

●電源
 本体入力電圧 DC12V
 AC アダプタ付属
 消費電力 5.3W
 LAN 接続あり BackLigth ON

株式会社 NT システムデザイン

e-mail: ntaka@nt-sys.jp <http://www.nt-sys.jp/>
 〒206-0803 東京都稲城市向陽台 5-9 リベレ向陽台 7-203
 TEL 042-379-9813 FAX 042-379-9814